

展示会だより

■2017高松水道展に出展

昨年10月に香川県高松市のサンポート高松シンボルタワー北側広場にて開催されました水関連（一般社団法人日本水道工業団体連合会）が主催する「2017高松水道展」に当社ブースを神鋼環境メンテナンスと共同で出展いたしました。

「2017高松水道展」は「耐震化・更新を実行し、続けよう水道の信頼を!!」をテーマに、水道関係企業が最新技術・製品を出展しました。開催直前に台風21号が四国から近畿に上陸、屋外展示であったため開催が危ぶまれましたが、当初10月25日から27日の3日間の開催予定を26・27日の2日間の短縮開催とすることで開催にこぎつけることができました。

そのような中、事業体などの水道関係者等約4,800名が来場（*昨年の「京都水道展来場者」は約6,000名、一昨年の「さいたま水道展」は約5,900名）し、当社ブースにも多くの方のご来場を頂きました。当社ブースでは上向流式生物接触ろ過設備やAW有孔ブロック等のパネルおよび模型展示を行い、ご来場のお客さまから多くの関心、資料請求を頂きました。また、自動サイフォンフィルターや上向流式生物接触ろ過設備については英文パネルの展示も行い、海外のお客さまからも低動力で処理が行える当社技術に大きな関心をもって頂きました。

同時に開催された水道研究発表会においては、当社から「生物接触ろ過後段の精密ろ過膜モジュールに付着したファウラントの解析」および「鉄バクテリア法を用いた浄水場の運用事例」の2題について研究発表を行いました。

これからの人口減少社会の水道事業において、「官民連携」の重要性が叫ばれる中、自治体やコンサルタントの皆様にご紹介できる格好の機会ですので、次回以降も有効なPRの場として出展していきたいと思っております。

なお、本年開催地は福岡市の予定です。「福岡水道展」の出展に向け準備を行ってまいりますので、改めて関係者の皆様には、ご協力のほどお願いいたします。

